



梅雨が明け、本格的な夏を迎えました。この時期は体力や食欲が落ちたり、睡眠時間も不十分だと夏バテしやすい時期です。生活のリズムを整えながら、この夏も元気に乗り越えていきましょうね。今回は病児保育室での過ごし方や、夏の感染症についてご紹介します。

病児保育室こばとってこんなところ！

★当病児保育室では、新型コロナウイルス感染症対策として同じ病名でも部屋をわけて保育看護を行っております。

部屋の中央の扉で2部屋に分けられます。感染対策として、職員の検温、こまめな手指消毒、次亜塩素酸ナトリウム0.05%消毒液での環境消毒などを行っています。



★急性期の場合は看護師が主体となりバイタルサインの測定や、症状に合わせたケアでゆったりと体を休められるよう配慮しています。



呼吸音はどうか？



パルスオキシメーターで酸素飽和度の測定もします。

★回復期で病状が安定しているお子様は自由に製作をしたり、絵本やおままごとなど静の遊びを楽しんでいます。



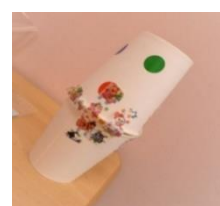
安全で安心できる愛情たっぷりの保育看護に努めています。

●製作紹介●

紙コップや紙皿を使って子どもたちが、アイデア豊かに作った作品です。



←ピラミッド
2歳児さんが集中して積み上げ、完成すると「できた！」と保育者に見せてくれました。



←マラカス
4歳児さんの作品です。「中に折り紙をちぎって入れたらどんな音がするかな？」と様々な素材を入れて楽しみました。

●絵本紹介●

① だるまさんシリーズ
0-1歳児さんが大好きで、だるまさんが…どてつと保育者と動作を交えながら繰り返し読んで楽しんでいます。

② かわいいてんとうむし
1・2・・・と先生と一緒にてんとうむしさんの数を数えています。何匹いたよと子ども達が教えてくれます。

③ いまなんじ？
時間に興味を持ち始める4-5歳児さんがよく読んでいます。イラストの時計を見ながら「何時かな？」とクイズのようにお話をしながら読んで盛り上がります。



夏の感染症に気を付けましょう！

○ヘルパンギーナ

突然の高熱と喉の痛み、口の中の水疱が特徴です。のどの痛みが強いと、食事や飲み物を受け付けなくなることから、脱水症状を起こすことも。

○手足口病

手の平、足の裏、口の中に水疱ができ、発熱することもあります。

○咽頭結膜熱

アデノウイルスに感染することにより発症します。38～40℃の高熱が3～5日ほど続き、のどの痛み、目の充血やかゆみなど結膜炎のような症状もです。

○流行性角結膜炎 ※病児保育は利用できません

アデノウイルスに感染することにより発症します。目が腫れ、充血し、目やにや涙も出ます。

★予防のポイント

- ・こまめな手洗いを習慣づけましょう
- ・症状が治まったあとも2～4週間便などにウイルスが排泄されます。普段からトイレの後、おむつ交換後の手洗いを徹底しましょう
- ・タオルの共用は避けましょう
- ・できる範囲で咳エチケットを心がけましょう

施設の利用状況

※新型コロナウイルス感染症対策として1日1～2名の利用としています

4月～6月の利用病名ランキング

1. 急性上気道炎
2. 胃腸炎
3. 感冒



給食・おやつ紹介



ご希望の場合は併設園の調理室より栄養満点の給食を提供しています！給食メニュー(幼児食)の一例です。病状により、主食はおかゆに変更が可能です。

○給食



★献立★

- ・ごはん
- ・豚の生姜焼き
- ・塩昆布和え
- ・味噌汁(豆腐・じゃがいも)

飲み物は麦茶を提供いたします。水やイオン飲料などご希望の場合はご持参ください。

○おやつ



あじさい寒天です！キラキラしてきれいです。

おいしいね♪



※食物アレルギーをお持ちの方は昼食・おやつの持参をお願いしています。冷蔵・冷凍庫、電子レンジを完備しておりますので、お弁当の他ベビーフード、冷凍食品などもご持参可能です。お子様が召し上がりやすいものをお持ちください。